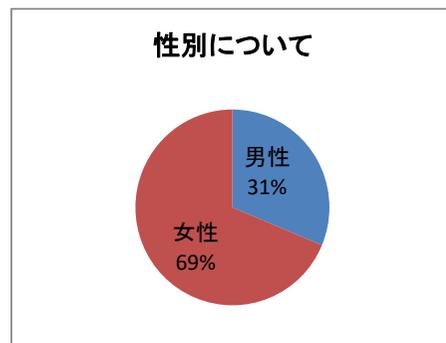


問1 性別はどちらですか

表1性別内訳

男性	175	31%
女性	384	69%



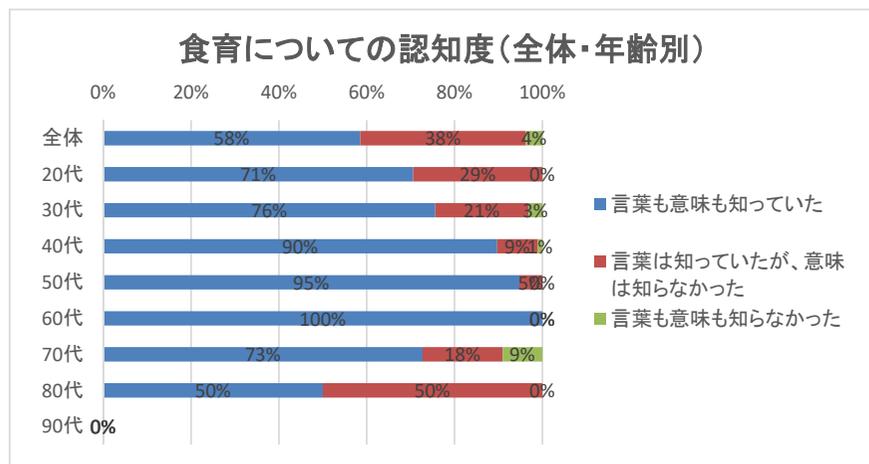
問2 年齢は何歳ですか

性・年代別内訳

	10代 (中学・高校)	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計
全体	269	17	127	97	19	17	11	2	0	559
男性	137	2	17	5	4	5	5	0	0	175
女性	132	15	110	92	15	12	6	2	0	384

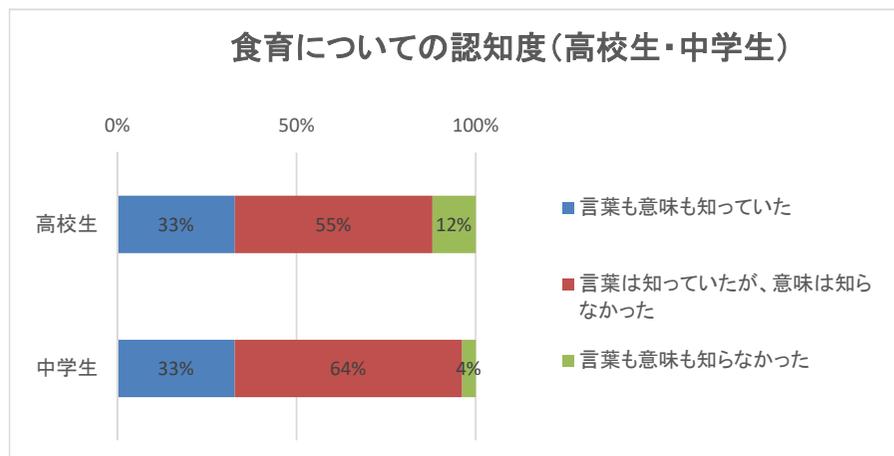
問3 食育について言葉やその意味を知っていましたか。

※()については令和2年度のアンケート結果



・食育という言葉を知っている人は全体で見ると90%以上(90%以上)となっており、その意味まで理解できているのは58%(R2:60%)になっています。

・食育について言葉も意味も理解できているのはどの年代でもほぼ60%以上(60%以上)となっています。また、世代別にみても子育て世代(20代~50代)については、言葉も意味も理解できている割合が高くなっています。



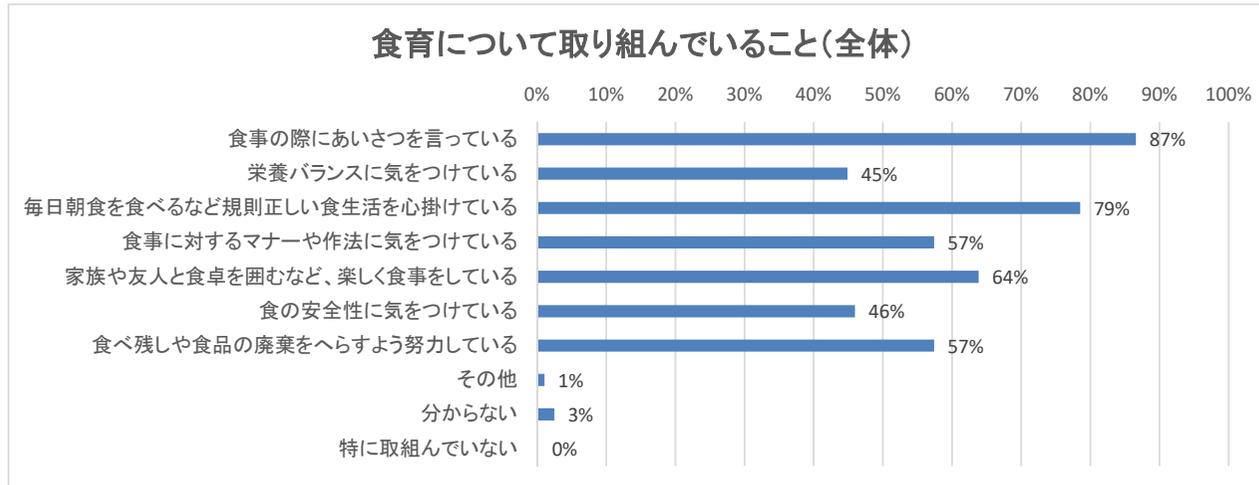
・高校生に食育という言葉についての認知度を聞いたところ知っている人(80%以上(90%以上))、その意味まで理解できている人は33%(35%)となっています。

・中学生に食育という言葉についての認知度を聞いたところ知っている人(90%以上(90%以上))、その意味まで理解できている人は33%(24%)となっています。

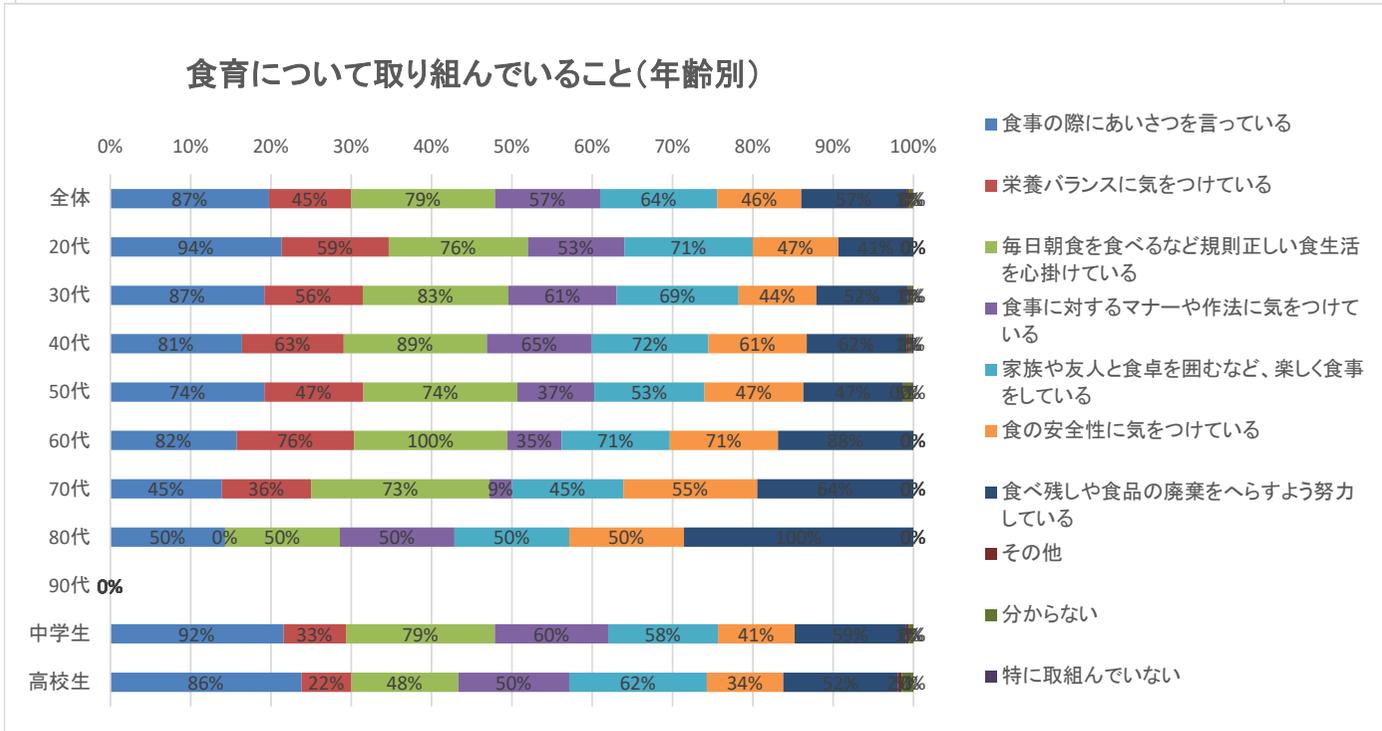
食育とは

様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。
(生きる基本となること。ひとが生きる上で欠かせない重要なこと)

問4 あなたが、食育について取り組んでいることは、何ですか。(複数回答)



・食育について取り組んでいることについて聞いたところ、食事の際のあいさつを行っているが87%(89%)、毎日朝食を食規則正しい生活を心がけているが79%(77%)と上位であった。

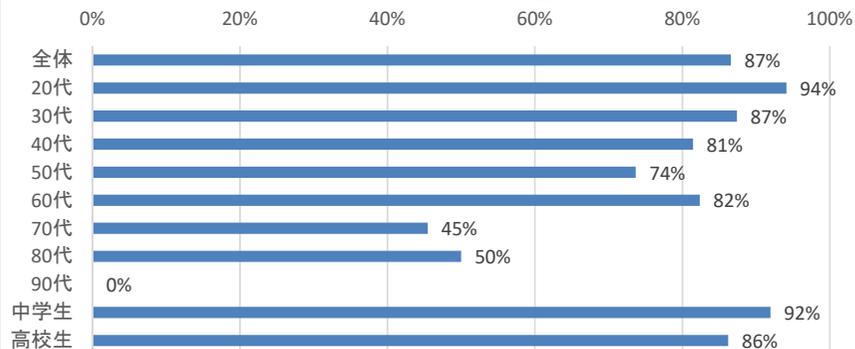


*複数回答のため、合計は100%になりません

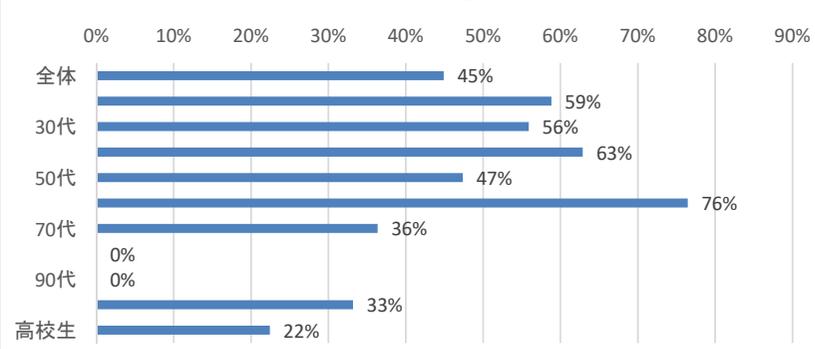
・年齢別で見ると、全体で上位であった食事の際のあいさつを言っているについては年齢が高くなるにつれて減っています。

・また、毎日朝食を食べるなど規則正しい生活を心がけているについては若年層について高校生は低い数値となっています。

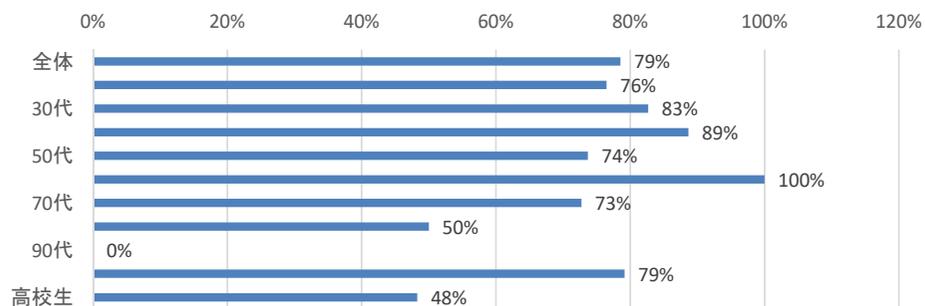
食事の際にあいさつを言っている



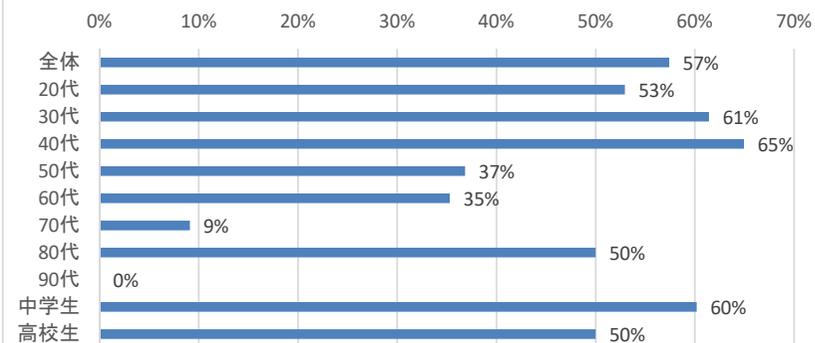
栄養バランスに気をつけている



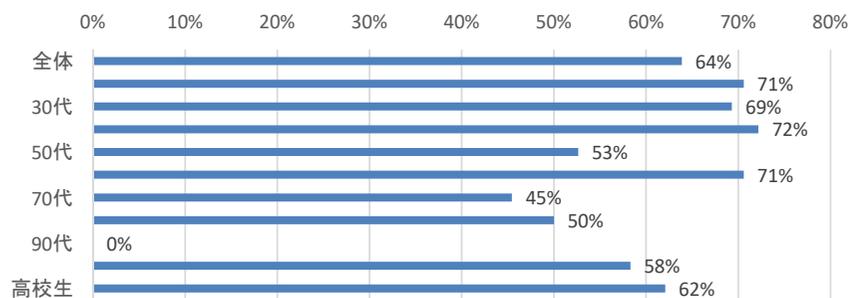
毎日朝食を食べるなど規則正しい食生活を心掛けている



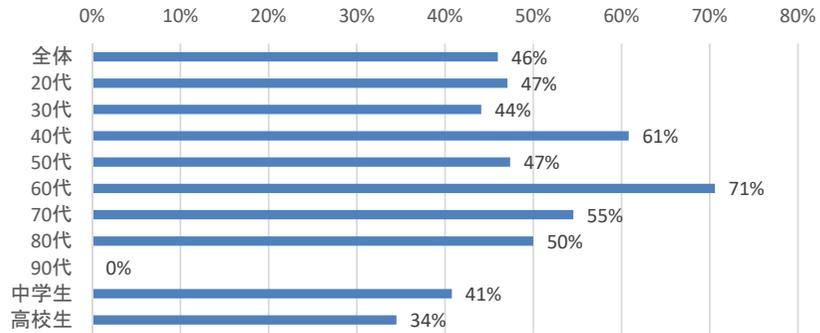
食事に対するマナーや作法に気をつけている



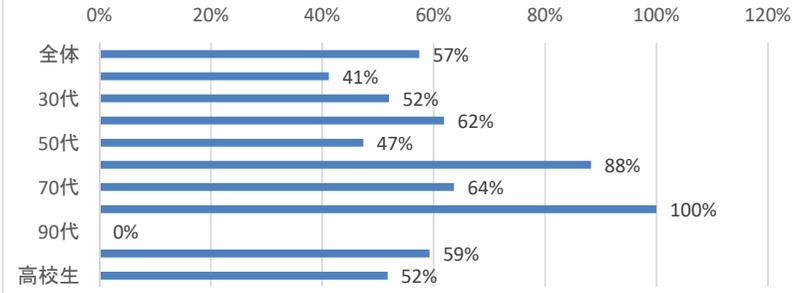
家族や友人と食卓を囲むなど、楽しく食事をしている



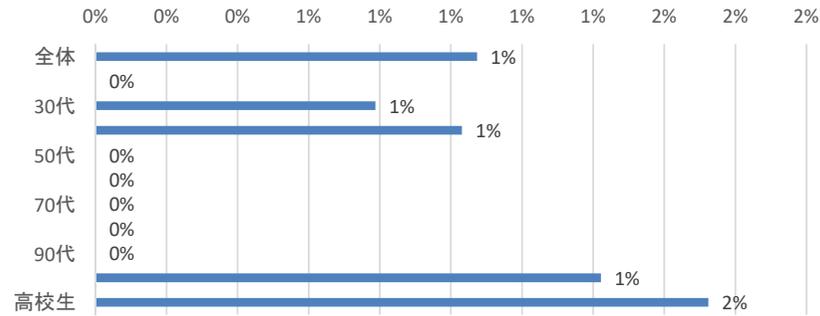
食の安全性に気をつけている



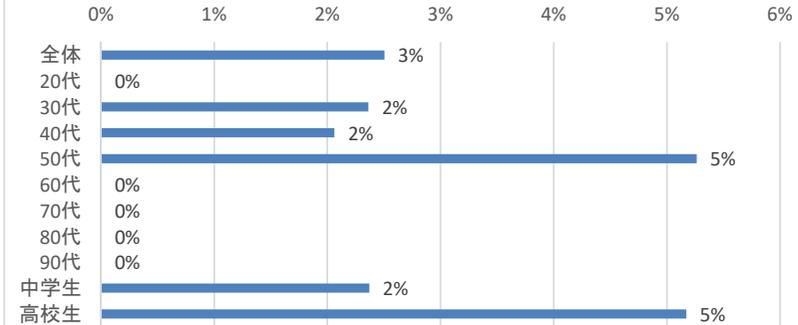
食べ残しや食品の廃棄をへらすよう努力している



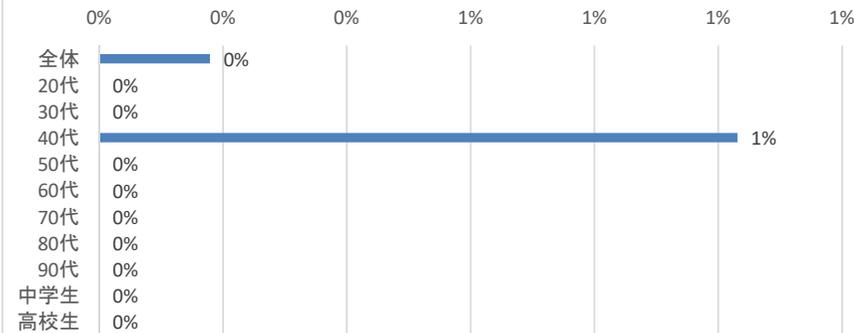
その他



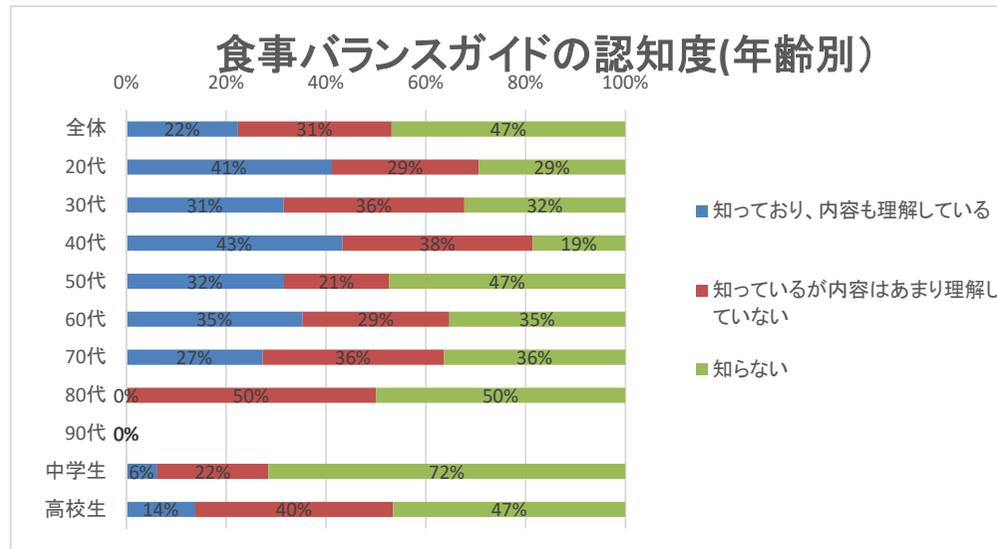
分からない



特に取組んでいない



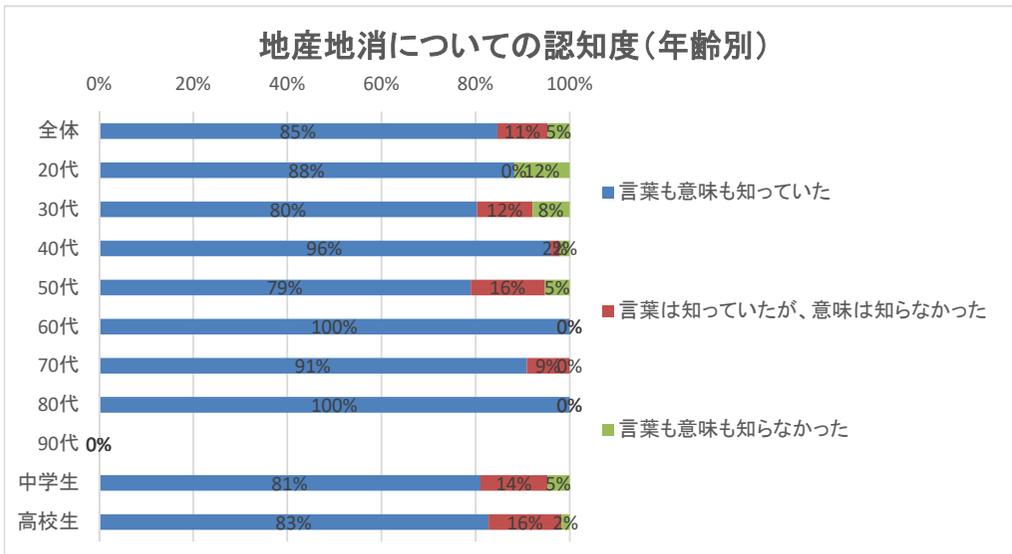
問5 国では、食事の望ましい組合せをイラストによりわかりやすく示した食事バランスガイドを作成してはいますが、知っていましたか。



・食事バランスガイドを理解している(言葉も内容も理解している)人の割合は全体で22%(23%)、また、「言葉は知っているが、内容は理解していない」、「知らない」、が合わせて78%(76%)となっています。

・年齢別に見てみると、言葉と内容まで理解しているのは40代(30代)の割合が高く、中学生は「知っているが、内容はあまり理解していない」、「知らない」が合わせて90%以上(90%以上)となっています。

問6 地産地消について言葉やその意味を知っていましたか。



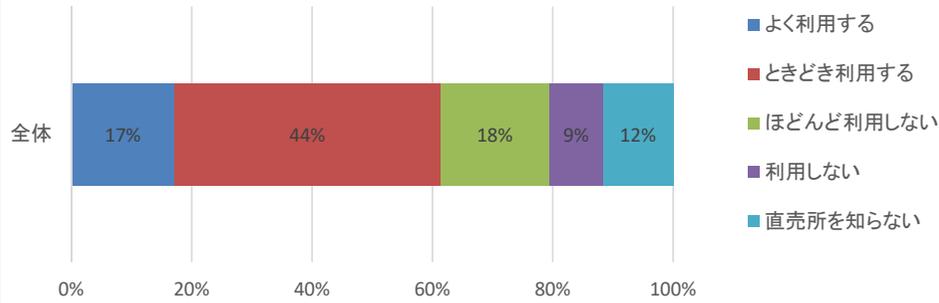
・地産地消について知っているか聞いたところ、言葉も意味も理解できているのは全体の8割となっています。

・年代別にみても、言葉も意味も理解しているのは、いずれの年代も80%以上(70%以上)を示しており、ほとんどの年齢層で理解している割合が高い傾向にあります。

地産地消とは
その地域で作られた農林水産物を、その地域で消費すること。

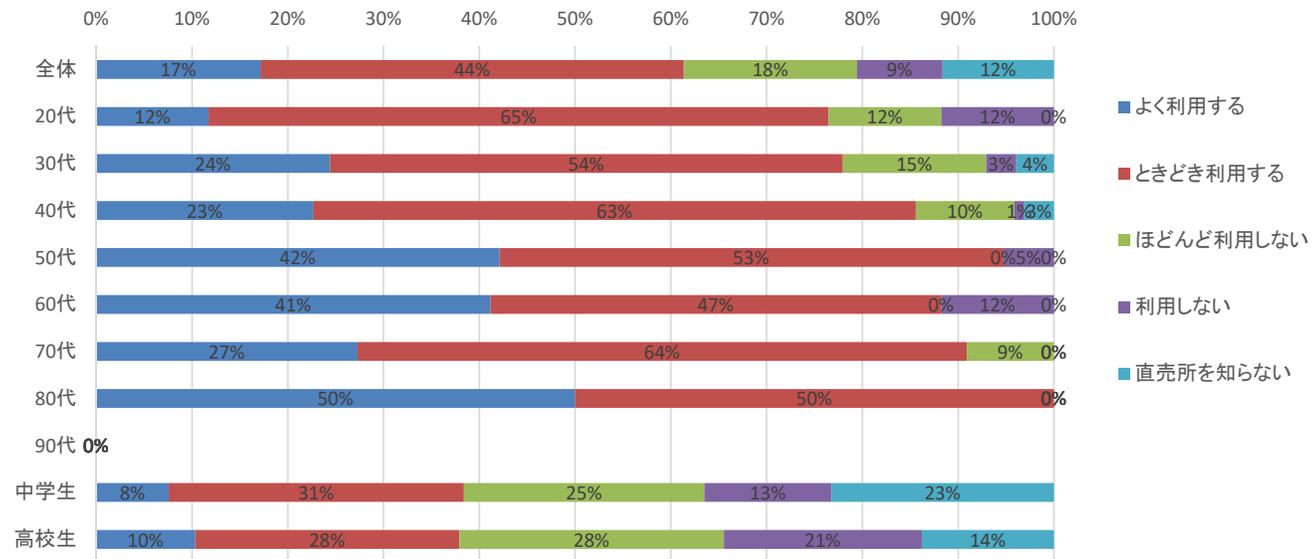
問7 垂水でとれた野菜、果物等が販売されている直売所を利用しますか

垂水でとれた野菜、果物等が販売されている直売所を利用しますか(全体)

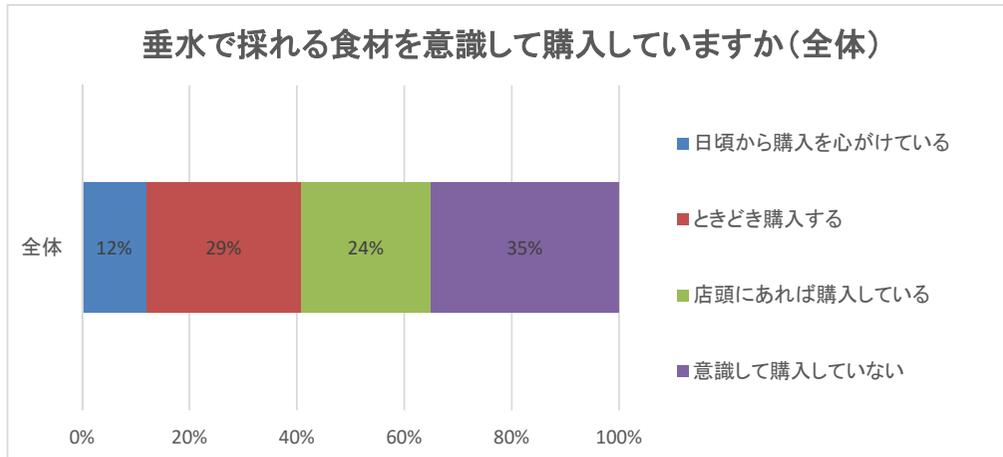


・市内の農産物直売所やスーパー等の地場産コーナーを利用していますかの問いに対し、全体で「よく利用する」、「ときどき利用する」が合わせて61%(67%)となっています。

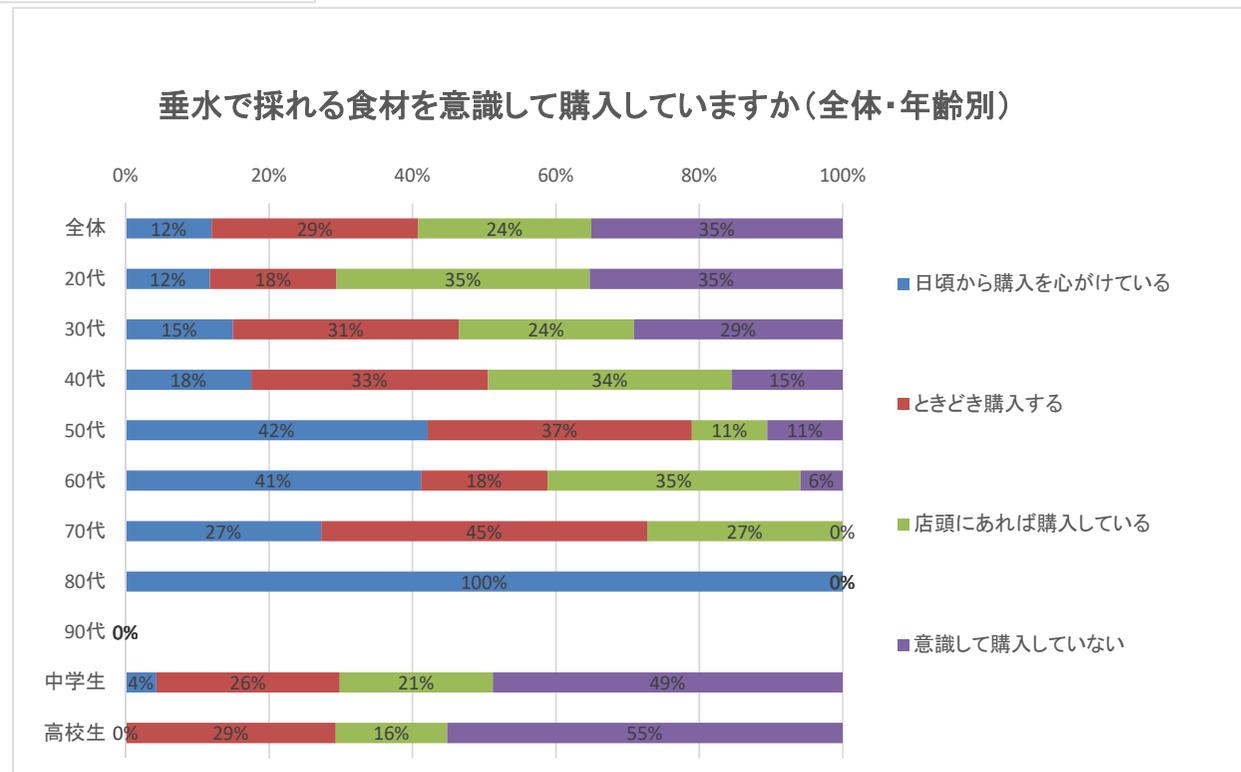
垂水でとれた野菜、果物等が販売されている直売所を利用しますか(全体・年齢別)



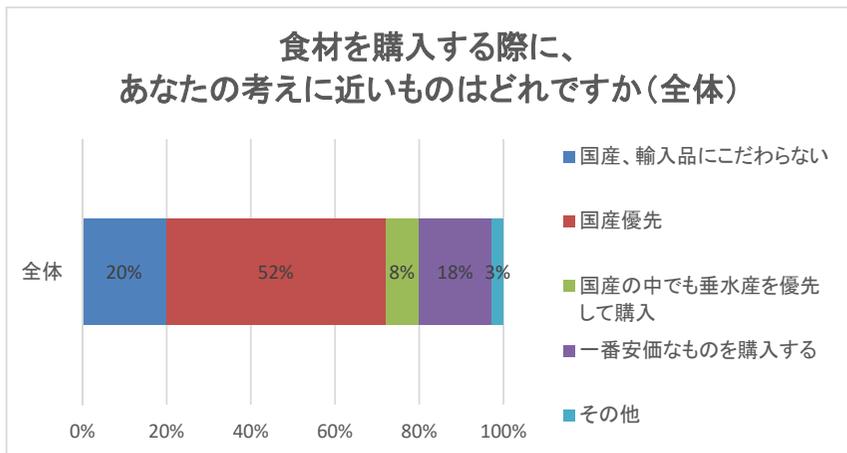
問8 垂水で採れる食材を意識して購入していますか



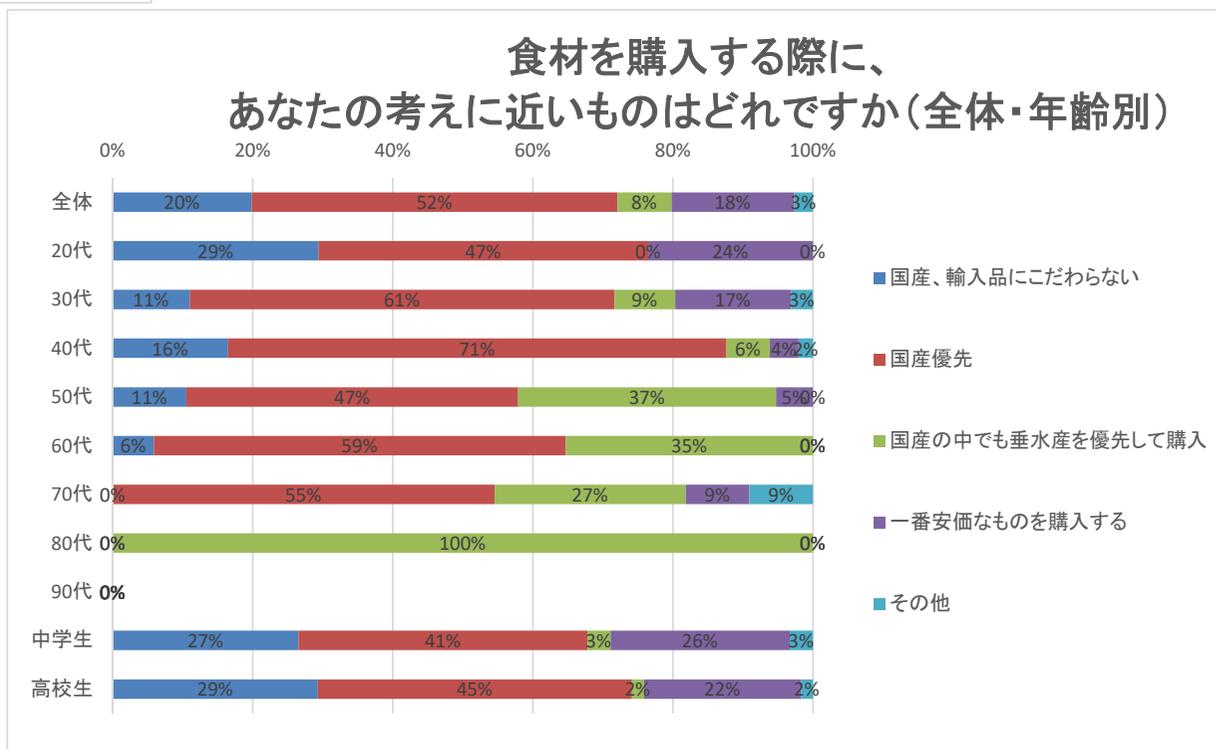
・垂水で採れる食材を意識して購入しているかの問いに対し、全体では「日頃から購入を心がけている」、「ときどき購入している」、「店頭があれば購入」が合わせて65%(71%)となっており、約3割が意識していないとなっていま



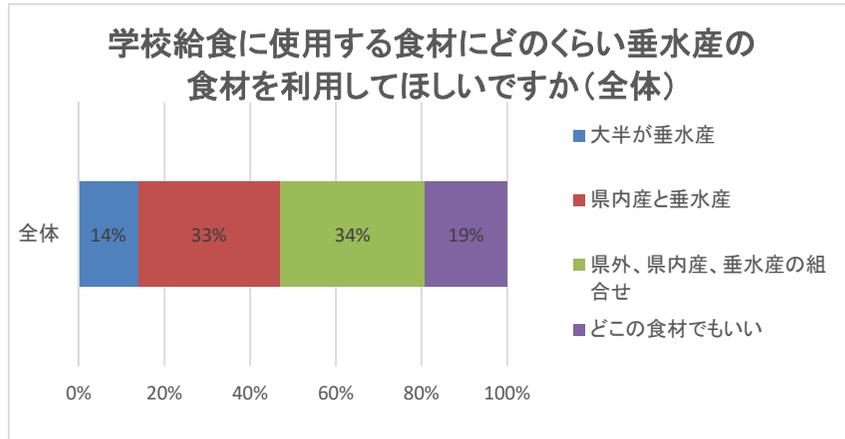
問9 食材を購入する際に、あなたの考えに近いものはどれですか。



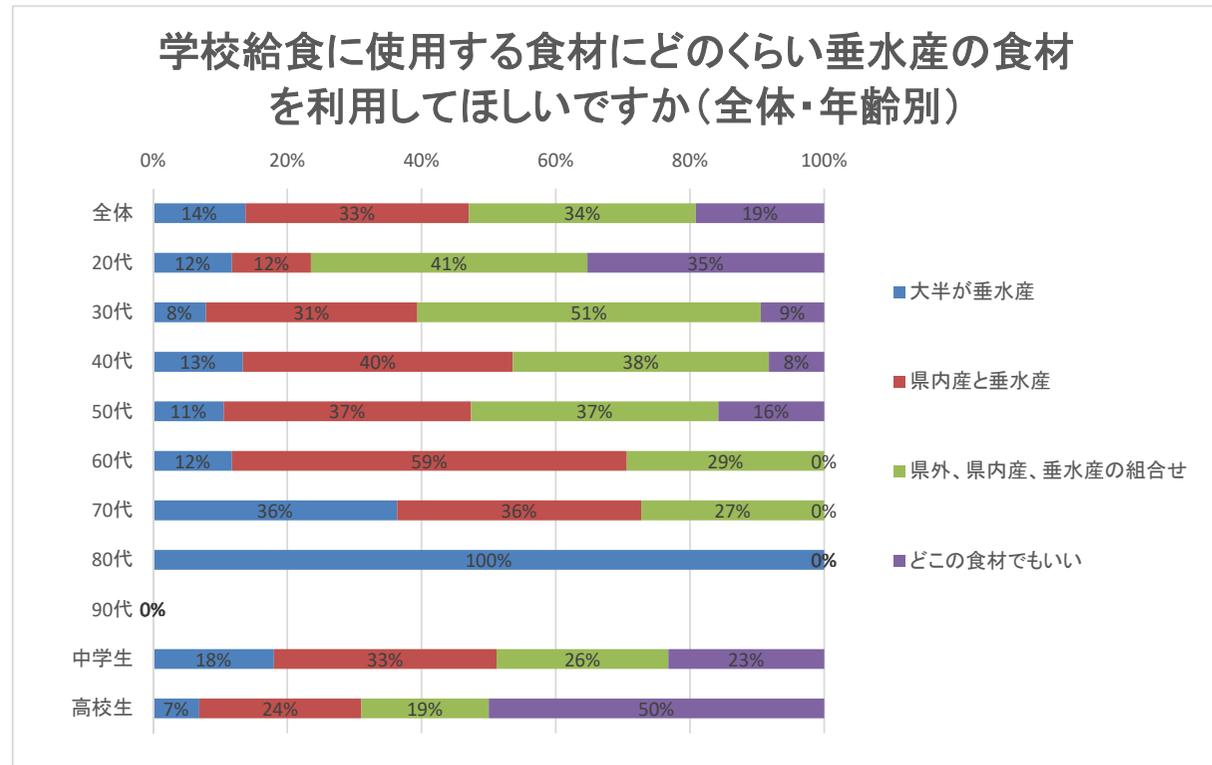
・食材を購入する際の考えについての問いに対し、約5割(6割)が国産優先と回答しています。
国産の中でも垂水産を優先して購入の選択肢に関しては8%(9%)と低くなっています。



問10 保育園、幼稚園、小学校、中学校の給食に使用する食材に垂水産の食材をどのくらい利用してほしいと思いますか。



・保育園・幼稚園・小中学校の給食に使用する食材に垂水産の食材をどのくらい使用してほしいかの問いに対し、約5割(5割)の方が県内産と垂水産と回答しています。



問11 自由意見

食育	1	子供たちに、地元には様々な食材があることを教えられるような機会があるといいです。
	2	市民講座などで、子どものお料理教室があればいいなと思います。
	3	小学校四年の田植え体験以外でも何か食育に繋がる体験が必要なのは。
	4	幼稚園でカンパチの養殖場の見学から食事と一貫した食育体験をさせていただいて今でも思い出に残っていて、よく話をしたり食べたりします。野菜に関してはなかなかそのような機会がなく残念です。
	5	子供と体験出来る料理教室を増やしてほしい。
	6	食育に関しての知識を深める機会がない。 地産地消といっても、野菜など種類に限りがある。
地産地消	7	産地も大事ですが、どのように育てられたかや生産された事も大事なことだと思います。 できれば、農薬や化学肥料使わない作物、抗生物質を使わずに育った魚やお肉など、生産者が取り入れられる仕組み作りをしてほしいです。
	8	垂水市は野菜や魚豚肉などいろいろ生産しているので地産地消にこだわってできるのいいと思う。
	9	普段買い物に行く人が多いと思われるスーパーマーケットに働き掛け、垂水産の農産物や魚介類を多く売り場に置いたら良いのにと、いつも思います。 市の仕事ではなく、農協や漁協の仕事でしょうか^^; 地元で販売するより都市部へ販売した方が利益が多いのですが、普段買い物に行く所に、子供自身が知っている人が関わった野菜や魚があれば、地産地消の意識が幼い内から自然に培われ未来に繋がり
	10	食育 安全・安心の食材で栄養バランスを考えて料理し、家族揃って頂く事の大切（食事のマナーなど）大切に思います。 心豊かな子へと育ててもらいたいです。 地産地消 地元取れた農水産物を利用する事で幸福感があり、地元の生産者に少しでも貢献できるようにしたいと思います。
	11	地産地消を意識して購入したいが実際のところ価格の安い方を購入してしまう。ただでさえ物価が上がっているのではなさだと思えます。
	12	地元や国内の農薬などをあまり使用していない、安心安全な食材を食べていきたい。
	13	地産地消、生産者を守るのも必要だが、形が悪かったり、傷がついていたりしてもいいから、安くで売られていると、消費者としては購買欲が出て消費に繋がるのではないかと買い物をする側としては思い
	14	垂水は何の産地なのか、食べ馴染んで気付いて育つと大きくなってからも、垂水は何がおいしいか世界中に発信出来るはずだ。 農家も年々減っているということは、食育、地産地消がまだまだなのかなと思います。
	15	垂水市で食物を消費できるように引き続き、取り組んでももらいたいと思います。
	16	よく道の駅で、野菜を購入します。スーパーより安く地元産だし、生産者さんも知っていたりして安心感があります。スーパーにも産直のコーナーがあって助かります。農家の皆さま、体に気を付けて美味しい野菜や果物を届けてください。世界が食料危機に直面しつつある今、日本の自給率向上の為に頑張って
	17	地産地消は生産者にとって 継続生産で大事な事である。 店頭に並ぶのが おもうほど、少ないのではないだろうか。
	18	食育も地産地消も大切です。根付かせて欲しいと思います。
	19	垂水ならではの野菜や農産物を買やすくしてほしい。 少量多品種で、より多くの生産者に出品の機会を増やして欲しい。 道の駅ではどこでも買えるものがほとんどで、魅力がない。 人に勧められない。自分でもたまに行くたびにガッカリする。
	20	地元産の魚、肉、野菜類、もう少し安く手にはいってほしいと思う。(ブリ、さば、あじ)
21	地産地消でも必ずしもそれが安心安全とは限らない。逆に輸入品でもオーガニックなどの表示があるものを手にします。	
22	「農薬を使用していません」や「オーガニック」などの記載があれば垂水産を積極的に購入したいです。外国のものでも「オーガニック」の表示があれば買っています。そこまでこだわらずどんな国のものでも食べる気持ちは大事だと思います。(差別なく)	
学校給食	23	家ではなかなか魚を食べることがないので、垂水産のブリ、カンパチをもっとたくさん給食で提供してほしい。
	24	子どもから鹿屋市の給食より垂水市で組まれる献立のほうが「おいしい」とよく聞きます。特にお魚料理の日は、給食を楽しみに登校していく姿が見られます。献立内容を見ても、昔よりご馳走メニューなので、子どもが羨ましいです(笑)
	25	自宅では使う頻度の少ない食材を使用してくださる事に感謝しています。 垂水産の食材をたべられるのは嬉しいのですが、贅沢な悩みではありますが、同じ食材を多く頂いた際はどうしたら良いのか悩みます。 (キヌサヤ■インゲン)他の料理法、または新たな他の特産品も知りたいです。
	26	鹿児島は特に自然豊かで、水も空気も綺麗だと思うので、安心安全で美味しい鹿児島、垂水産の食材を子供達の毎日の給食に使用してほしいです。愛情たくさん給食をこれからもよろしくお願い致します
	27	家庭での食事ではあまり地産地消を実行できないので、可能な限り給食では地産地消を実現してほしい。
	28	おすすめレシピがあれば知りたいです。
	29	地産地消で地元の顔の見える食材を提供して下さることは大変嬉しいのですが、提供している方から、「新しい栄養士さんになってからは、多少、傷んでてもいいよ。お米も新米月間以外は古米でもなんでもいいよ。と言ってもらえるから、すごく助かってる」と話しているのを聞き、傷んだものや古い物が使われていると知りました。とても残念な気持ちになりました。せめて子どもには新鮮で良いものを提供していただきたいです。しかし、物価も高騰していることやさらに無償化になったことで、私たち保護者は、食材や内容に関して思うことがあっても言えなくなるので、このようなアンケートを定期

学校給食	30	地元の産物を給食に積極的に利用して頂きたいです。毎日は難しいのではないかと思います、国内産の食材なら良いとしました。出来れば地産地消を中心の給食が1番の理想です。
	31	いつもおいしい給食をありがとうございます。垂水市の給食はとても美味しいと聞きます。そんな給食を毎日食べられる子供たちは幸せですね。これからも楽しく美味しく食べられる給食をお願いします。
	32	給食に、垂水や鹿児島島の食材を頻繁に使えば、地元の特産がわかってよい学習になると思います。県外の食材であっても、産地や生産者の顔が分かると、食に興味をもつきっかけにもなるし、給食の楽しみが増えると思います。
	33	子どもが幼稚園に通っています。スーパーや道の駅で垂水市産の野菜やお肉を買ったりしますが家ではなかなか栄養バランスや好き嫌いで食べなかったりですが幼稚園ではほぼ完食してるようなので給食に垂水市産の食材を沢山使ってもらえると良いと思います。
	34	給食に地元の食材をたくさん取り入れて欲しい。
	35	食材の時期にしか生産されないものを活用した献立（メニュー）を取り入れたり調理法を知りたい。
その他	36	いつも美味しい給食を提供して下さりありがとうございます。献立の中で知る郷土料理もあったり、旬の物、季節のメニュー（七草がゆなど）を子供たちが知ることができています。家庭でなかなか作ったりすることができないので給食を通して子供たちが知ることができているのでとても助かっています。これからもよろしくお願いします。
	37	添加物など使った物はあまり食べさせたくないです。ただ、ほとんどは添加物が入っていないのが現状だと思っています。
	38	ウェブ上から回答できるようにしていただき、ありがとうございます。
	39	食育、大切なテーマであります。畑で取れた野菜を地域の方々からいただく事も多く、また簡単だけど、美味しくいただくレシピも教えてもらい垂水というか田舎ならではの良さです。私のこだわりは、必ず、〇〇のおばちゃんを作ってくれたスイカだよーと顔を浮かべて感謝を述べて頂くと、なお美味しくなる気がしますので、そのようにして、必ず、お礼も忘れずにします。一方、家計で節約するところは、食事などで、あらゆるものが高騰する中、稼ぎを増やさないといけないと思いますが、子育て、親の介護、自分の身体の老化、子供との時間を大切にとすると、なかなか副業に挑戦する勇気もです。なので、安くて安心な食材を美味しくお腹いっぱい提供できる環境を作りたいはテーマです。子供食堂、朝市場、漁業のイベントなど、復活を願っています。
	40	垂水は食材が豊富で水にも恵まれています。この恩恵を子供たちにもたくさん受けて欲しいです。
	41	知識をつけた上で、実際に食材を作ってくださっている方のもとで話を聞いたり、体験をしてみることが、食の大切さを学ぶうえで大切なのではないかと思います。食事を毎日作る立場としては、地元のもので、かつ、農薬を使っていない農家さん、ストレスの少ない環境で育ててくださっている生産者さんのものを購入したいと思っています。
	42	特にありません。
	43	子供達にはその時の季節の美味しい物を食べて欲しい。
	44	たとえ金額が高くついても地産地消を原則にしてほしいです。なぜなら給食を食べる子ども達や保護者に生産者を身近に感じてもらうことにより食の大切さをより実感してもらえると思うからです。生産者にとっても垂水の子供達も給食を食べることでお互いの顔が見えて良い関係が築けると思います。また、生産者に安定的収入の確保を約束することにより廃業にストップをかけ、次世代への継承にもつながると思う。できたら一部子ども達を生産現場に関わらせていただきネーミングやパッケージを子ども達が担ったり農業漁業のICTにも関わり高齢の生産者を助け、全国に発信できたら垂水市発展にも繋がっていくのではないと思う。
	45	幼稚園では、月に1回垂水産のぶりをを使った料理や、近所から買った野菜などをつかってもらっています。園児が田植えをし、給食で一年分ぐらいお米を食べている。保護者には、食育防災アドバイザーの方もいるようです。
	46	子供達に、学校で農作業の一部体験をされていると思います。さらにスーパーで、垂水の野菜販売状況の調査、調理の勉強等ができればいいと思います。
	47	主人が畑に色々な作物を作っています。鹿児島にいる孫に収穫体験をさせたり畑を見に行ったりしています。野菜を送るとじいじが作った野菜だね〜と喜んで食べます。孫にもできるだけ安心安全な地元産を食べさせたいです。娘が小学生のとき30年も前から保健の先生が大変熱心に食育をされていたことを思い出します。お陰で娘は三人の幼い子供達に県内産の安心安全な物を毎日手を抜かず何品目も食べさせています。
48	もっと力を入れてほしい。子供にいくら言っても親が認識・理解していないとダメだと思う。	

その他の意見（中学生）

食育	1	必ず食べるときは食材の命に感謝して「いただきます」「ごちそうさまでした」を当たり前と言えるようにしたい。
	2	食育は食べて元気にすくすく育つこと。
	3	食事をするとき、いただきます、ごちそうさまを言うときに自分たちのために亡くなった命についてみんなが考えられるようになってほしい。
	4	地域で作られた食材は、作った人の顔が見られてより感謝の気持ちがいってくるので、できるだけ取り入れたいと思う。家族（母）と毎日食卓を囲むことを大切にしている。私は好き嫌いが多く、家で苦手なものも出してもらい栄養に気をつけている。
	5	食は毎日あることだからマナーもそうだし、栄養バランスなども考えていきたい。
	6	食べ物を作ってくれている人、運んでくれている人、料理をしてくれている人、食べ物に対して毎日「いただきます」「ごちそうさまでした」を行って感謝の気持ちを伝えるようにしたいです。
	7	食事についてもっとバランスを考えたい。
	8	食べ物をよく残してしまうけど、あまり残さないように意識したいと思います。
	9	栄養バランスに気をつけてこれからの食生活を見直していけたらいいです。
	10	食事の際は正しいマナーを意識して、地域でとれた食べ物にたくさん興味を持ちたいと思った。
	11	今までは食育などについてあまり知らなかったけれど、これからは少しずつ知っていききたいと思い
	12	日朝は健康なごはんを食べたい。
地産地消	13	食べ物が少なくなってきていて他の国々では明日があるかさえも分からないという状況があることを知ったので、食べ物を大切に扱い、食べ残しがないようにしている。
	14	食育ってどんな事をしているか分からないから教えてほしい。
	15	食育について今まで知らなかったから、もう少し食について色々知ってみようかなと思いました。
	31	一日三食しっかり食べる。
	16	できるだけ垂水で採れた食材を食べたい。
	17	地産地消では、どのような良いことがあるのか分からない。
	18	その地域で生産された農林水産物をその地域で消費するというのを今後心がけていきたいと思
	19	日本で採れた食材があるのに輸入品だけ使うのはよくないと思う。
	20	私の家では近所のおじちゃんやおばちゃんが作った野菜をおすそ分けしてくれるから、とてもありがた
	21	地産地消は地元垂水でとれたものを私たち垂水市みんなが食べること。
	22	地産地消は日々心掛けてはいるが身近なところに直売所がなかったり、普段スーパーに行くと垂水産の物があまりない気がする。だから国産や鹿児島産の物を買っている。垂水の食べ物を身近なところにあるようにすればもっと地産地消が広がると思う。食育については、小さい時から様々な事を教えてもらっていたので、十分にできていると思う。
	23	垂水や鹿児島にはおいしい食べ物がたくさんあるので、地元の食材についてももっとたくさんの人に知ってもらいたいです。
	24	小学校で習ってから気にするようになりました。これからもふるさと食材を大事にしたいと思
	25	垂水は地産地消を行っていて自分のふるさとでとれた野菜や果物を食べれてうれしい。
	26	垂水の野菜・果物・特に魚がとても美味しいと感じた。
	27	垂水の野菜はとても美味しいと思う。～丁寧に作られていて～
	28	垂水の食材を食べてみんなに広めていきたい。
	29	これからは栄養バランスに気をつけて垂水産の食材を使うようにしたい。
	30	直売所を使ったり、垂水産のものを使うことは、安全性が高く地産地消にもなっていると思う。
	32	垂水の食材を全国に広げてほしいとともに、県外の食材も使ってほしい。
	33	なるべくみんなが垂水の食材を料理してくれればいいと思います。
	34	お店に置く垂水産の食材を増やしてほしい。
	35	地産地消は自分たちにも作っている人にも得をするからこれからも続けてほしいです。
	36	地産地消は地元の食べ物がたくさん食べることができ、とてもいいと思う。食事バランスガイドというものを知らなかったので、調べたいと思う。
	37	地産地消を意識したいと思います。
	38	地産地消はその地産なので採れた野菜などをその地域で食べることで、その地産のものを味わえるのでとても良いと思う。
	39	地産地消は素敵なことだと思うからこの先も続けていきたい。
	40	これからも垂水の食材を使って生活をしていきたい。
	41	授業で学んだり、普段行くスーパーマーケットなどに地産地消コーナーがあるけど、もっと地産地消について学んで、地産地消コーナーにも立ち寄る人がいたらいいと思う。
	42	地産地消を心がけるためにスーパーなどでできるだけ垂水産の食材を置けばいいと思う。
	43	もっと垂水産の物を使ってほしい。
	44	垂水市にはおいしい食材が多いので垂水の食材をこれからもおいしく食べようと思います。
	45	地産地消に協力できるように垂水のことをたくさん食べていきたいと思う。
	46	地域で採れた食材を使っておいしく食べたいです。
	47	垂水のものを買うことを意識してこなかったで、意識してみたい。
	48	垂水産の食材をもっと食べて地産地消に努めたいと思う。
	49	今、たくさん食べないといけないときだと思っているので、垂水産の食材を使った食べ物をたくさん食べたいです。
	50	日本は特に食料自給率が低い国なので、地元で育てた野菜を自分たちで食べるという取り組みをさらに強くしていけたらいいなと思います。

地産地消	51	自分自身、普段の食事で食品の産地などを気にして生活することがほとんどありません。地産地消での地域のメリットがあまりよく分かっておらず地産地消をあまり意識しません。
	52	これからは、地産地消によく努めていきたいと思った。
	53	地産地消って言うけど僕たちの視点からはできているかがわかりません。
	54	地産地消などの言葉や意味は知っているけど、あまり気にしていなかった。安さを求めている。
	55	地産地消をより意識したい。
	56	地産地消などの言葉を聞いたことはあったけど、意味を知らなかったのです。
	57	地産地消のものがどうかよくみたい。
	58	地域で採れた食材を利用して地域で消費するのはとても良いことだと思う。
	59	垂水の食べ物はとても美味しいです。地産地消はとても大事だと思います。普段から心がけて食べるようにしたい。
	60	この垂水で採れる食べ物はおいしいのでたくさん食べたい。
学校給食	61	この地域で採れた給食があまり出てこない。
	62	ふだん家などでも県内産や垂水産のものを食べるのが少ないから給食で出してもらえるのがとても嬉しい。
	63	給食は全部おいしい。
	64	あんまり食に関して意識してなかった。いつも給食を美味しく食べています。職域の意味は知りませんでした。県外の物も食べたいなもって思った。あんまり食べ物に興味がないから意識しようと思いました。いつもありがとうございます。
	65	食品ロスについてももっと勉強していきたい。いつも最高の給食をありがとうございます。
	66	垂水の食材がとても美味しいのでいつも給食の時間が楽しみです。
	67	いつもおいしい給食が食べられてうれしいです。
	68	もっといろいろな県の人に垂水の野菜、魚のおいしさを知ってほしい。地元でとれたものを中心に食べていきたいです。いつも給食で美味しい垂水の食べ物を作ってくれてありがとうございます。
	69	垂水で採れた野菜や魚などをたくさん食べることができて嬉しいです。いつもおいしい給食を食べることができています。ありがとうございます。
	70	垂水の食材を使った給食は美味しいです。
	71	おいしい給食いつもありがとうございます。本当に！
	72	垂水の食材が使用されていることですごく安全安心に給食を食べることができています。そして、すごく美味しいです。いつもありがとうございます。
	73	普段の給食にも垂水の食材が出てくるのでもっともっと入れてもらって地産地消に貢献していきたい。垂水の食材はおいしいので生産者の方々には感謝しています。
	74	垂水の食材は美味しいので給食に多く出してもらえると嬉しいです。
	75	垂水ではブリやカンパチが有名なので、もっと給食に魚を使った料理を出してほしいと思います。
	76	給食がいつもおいしいと思う。
	77	給食が毎日おいしいです。
	78	とてもおいしいです。
	79	給食を残さず食べるなど食について理解していく。
	80	給食でもよく垂水の食材が出てくるので、それも地産地消に繋がっているんだと感じました。自分が食べているものがどこで生産されたものなのか興味を持つようにしていきたいです。
81	学校の給食では地産地消がとても意識されているので、これからもこのままであってほしいと思います。	
82	垂水産のものを使った給食はおいしいので、もっと増やしてほしいです。	
83	給食で垂水産の食材を食べることが多いように感じる。	
84	垂水はおいしいものがたくさんあるので給食や普段の食事でもっとたくさん食べていきたい。	
85	垂水で採れる食材を給食で食べるのいいと思う。	
その他	86	食べる時、自分がどのくらい食べればいいのか分からない。
	87	食べ物しっかり食べましょう。
	88	いろいろなことを知りたい。
	89	垂水で採れるものは具体的に何ですか？
	90	美味しければどれでもいい。
	91	頑張ってください。
	92	カンパチや魚類がとても美味しいので、とても骨が丈夫になると思った。

その他の意見（高校生）

94	店頭などでも生産者の写真や声があると、とても身近に感じられる。中学進学と同時に転校してきたため、小学校（このあたりの垂水の小学校）の事はよくわかりませんが、以前住んでいた大阪では、小学校高学年の頃、田植えをしました。稲刈りまで一貫して体験授業していました。自宅から追加で0.5合～1合持ち寄って、炊飯、調理していました。自分たちで育てた米という意識からとても愛着がわいていました。
95	国産は高い。
96	地産地消については大事なことだと思うけど、そこまで大事にせず地域以外で採れたものを食べてもいいと思う。
97	生きていくうえで食事はとても大切だと思っています。心身共に健康に過ごすため、又、将来子供が食事の大切さを考え生活してほしいと思っています。